

2020年度 学校関係者評価調査（企業・団体等）集計

※回収率 100% ※無回答は母数から除く

■本校卒業生(学生)の印象、本校に求めること(配布数15)

・採用にあたってどのような点を重視しますか

	重視する	どちらかといえば重視	一概に言えない	どちらかといえば重視しない	重視しない
1 学力(専門・基礎)	7.1%	28.6%	57.1%	7.1%	0.0%
2 人物(積極性・協調性など)	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
3 職務能力の適性	26.7%	46.7%	20.0%	6.7%	0.0%

・卒業生(学生)の印象について、どのように評価されますか

	優れている	どちらかといえば優れている	普通	どちらかといえばやや劣る	劣る
1 高校卒業程度の基礎的な知識	8.3%	25.0%	66.7%	0.0%	0.0%
2 専門デザイン分野に関する知識	7.7%	76.9%	15.4%	0.0%	0.0%
3 デザインの動向や業界に関する知識	8.3%	50.0%	33.3%	8.3%	0.0%
4 専門分野以外の高度な知識	0.0%	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%
5 既存のデザインの理解と、オリジナルな作品制作の技能	15.4%	46.2%	38.5%	0.0%	0.0%
6 担当業務の課題を発見し、解決策を提案する能力	33.3%	25.0%	41.7%	0.0%	0.0%
7 優先順位をつけて、仕事の段取りをする能力	18.2%	36.4%	45.5%	0.0%	0.0%
8 仕事を期限内に仕上げる能力	33.3%	25.0%	41.7%	0.0%	0.0%
9 組織における自分の役割を認識し、職場に貢献できる能力	11.1%	33.3%	55.6%	0.0%	0.0%
10 取引先や顧客などに対するコミュニケーション能力	20.0%	50.0%	30.0%	0.0%	0.0%
11 オリジナリティを尊重する倫理観	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%
12 生涯学び続ける力	16.7%	41.7%	41.7%	0.0%	0.0%
	15.9%	42.8%	39.9%	1.4%	0.0%

■学生評価(配布数11)

・基本評価

	優れている	やや優れている	標準的	やや劣る	劣る
1 取り組みの姿勢・態度	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%
2 自己成長への意欲	72.7%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%
3 担当した業務の達成度合	45.5%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%

・行動評価(新入社員に求める水準に照らしての評価)

	優れている	やや優れている	標準的	やや劣る	劣る
1	45.5%	27.3%	27.3%	0.0%	0.0%
2 前に踏み出す力	9.1%	27.3%	63.6%	0.0%	0.0%
3	18.2%	36.4%	36.4%	9.1%	0.0%
4	18.2%	27.3%	54.5%	0.0%	0.0%
5 考え抜く力	18.2%	9.1%	72.7%	0.0%	0.0%
6	18.2%	18.2%	63.6%	0.0%	0.0%
7	18.2%	18.2%	54.5%	9.1%	0.0%
8	18.2%	27.3%	45.5%	9.1%	0.0%
9	18.2%	18.2%	45.5%	18.2%	0.0%
10 チームで働く力	18.2%	27.3%	45.5%	9.1%	0.0%
11	27.3%	45.5%	27.3%	0.0%	0.0%
12	18.2%	18.2%	63.6%	0.0%	0.0%
	20.5%	25.0%	50.0%	4.5%	0.0%

・コメント(抜粋)

なかなか現役の学生と仕事をする機会がないので、私にとっても良い経験になりました。”ブライダル”という仕事は、一生に一度のやり直しのきかない責任ある仕事ですが、その分、達成感や、喜びもたくさん感じることが出来ます！今回のインターンシップを通して、少しでもそれを知って頂き、興味を持って頂けていたら、幸いです。

自分の時もそうでしたがインターンは学生にとってかなり貴重な体験になると思うので、できる限りいろんな職種の現場に行けたらいいと思います。本年度もインターンシップお声かけありがとうございました。いつも、この期間は社内が違う雰囲気になり、いい刺激をもらっています。スタッフは対応する人、意見を出す人、様子見をする人など生徒さんに対する思いが如実に感じます。短い期間ですが発見のある楽しい期間です。コロナ禍で予測のつかない時期ですが、中国デザインの卒業生として生徒さんの成長心から応援しております。

1 卒業生(学生)の印象について: 全般的に普通が半数だが、優れてる及びどちらかといえば優れているを含めると優れている高い評価と判断できる。今年度は定例の学校行事はおこなったがコロナ禍のため、オンライン形式や参加企業数を制限するなどに対応した。例年より企業数は圧倒的に少ない。昨年計65社。

2 2019年度より学生評価(2年次インターンシップ学生評価)を実施した。例年だと全2年生を対象だが、今年度はコロナ禍のため実施が困難であった。VD11名は辛うじて夏期休暇中に引き受けてくださる事業者において実施できた。どの事業所もコロナ禍の折にも関わらず、ご丁寧にご対応いただいた。

3 今年度は調査票計26社より回収率100%。(CtoCコミュニケーションプロジェクトアンケート8社・デッチ3社・インターンシップ11社・企業ガイダンス4社)回収率推移H.24年度約20%、H.25年度96%、H.26年度42%、H.27年度76%、H.28年度90.6%、H.29年度100%、H.30年度92.3%、2019年度100%。